



公益社団法人
松江法人会会報

かけはし

Vol.
125
2025
SUMMER



北側にある第二の庭は、
私のお気に入りの庭である。

庭に面した客間の一角から眺めると、角度によっては、石でも
投げ込めそうなすぐ近距離に、まるで実際の島を浮かべている。
本物の湖畔の風景が広がっているようである。

〔新編日本の面影〕(池田雅之訳・角川ソフィア文庫)



公益社団法人 **松江法人会**

法人番号 728005005685

CONTENTS

Vol. 125 2025 SUMMER

地域人 03

安来市立歴史資料館 館長 平原 金造

寄稿 04

〈無形の文化〉で輝くまち ― 五感で楽しむ松江 ―

小泉八雲記念館 館長 小泉 凡

第14回定時総会報告 06

令和6年度受影者名簿・令和6年度決算書
令和7年度事業計画及び予算書

活動報告 09

本会／青年部会／女性部会

着任のあいさつ 12

松江税務署長 若井 勝吾

税務署だより

令和7年度人事異動
国税の納付にえらべるキャッシュレス

会員さん、こんにちは！ 13

岡MJピーフ 代表取締役社長 友塚 順子
純大正屋醤油店 専務取締役 山本 周作

(敬称略)



表紙写真

「小泉八雲旧居北側の庭」

（松江市北堀町）（写真提供：小泉八雲記念館）

小泉八雲は、1891年8月に妻のセツとともに松江城の裏山にある板屋という土間の家に転居しました。町の家から遠い閑静な庭敷からは、内庭のむこうに城の天空閣を望むことができ、また家を取り囲む美しい森は、八雲のお気に入りでした。130年以上を経た今なお、八雲が愛した庭は大切に保存・公開されています。

【NHK連続テレビ小説「ばけけけ」】／今年9月29日（月）放送開始。今年3月27日（金）最終回（予定）。主なキャスト：高石あかり、トミーバスター、池田千鶴、小日向文世、佐野史郎、藤真一、北川景子など。

― 法人会とは ―

正しい認知をもたせたい。もっと積極的に経営を伸ばしたい。社会の役に立ちたい。そんな経営者の思いを生み出す全国組織。それが法人会。現在、全国約75万社の会員企業、41都道府県に約440会を擁する団体である。税のオピニオンリーダーとしての貢献はもとより、会員の課題と共通する各種研修会、また地域貢献など、地域に密着した活動を積極的に行っている。健全な経営者の団体、よき経営者を目指す団体として活動中である。

― 基本理念 ―

法人会は、税のオピニオンリーダーとして、企業の発展を支援し、地域の発展に資する。国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体です。

― （公社）松江法人会の規模 ―

松江税務署管内（松江・安来エリア）の全法人約4,700社のうち約1,000社が加入（総税率は50%超）。前年度の売上を主とする活動のほか、公益的な高い地域貢献活動などを行っている。当法人会の設立に決意。平成24年、公営社団法人に移行し、これにより、菅智史氏が広島国税局（局長）から委員長（理事）に就任。



法人会キャラクター
「けんた」くん

「けんた」は、チームで行動し、人間のパートナーとしてのイメージが強く、身近な存在。法人会のメイン活動の一つである「社会貢献」の「献」＝「けん」＝「犬」と結びつくことから親しみやすいキャラクターとしてオリジナルのデザインを作成。愛称は、徳島県（ほろしん）誌上で公募し、応募総数320点の中から選ばれた。「けんた」は、全国各地の法人会の会報やフライングパス、新聞やノートなど数種のオリジナルグッズなどに使用されており、さまざまな場面で活躍している。



館長の平原金造さん

安来市立歴史資料館 館長

ひらはら きんぞう

平原 金造 さん

広瀬町出身で、安来市立広瀬小学校校長、安来市広瀬交流センター館長を経て、平成31年(令和元年)安来市立歴史資料館館長に就任した平原金造さん。月山富田城の歴史に精通していて、「月山富田城まちづくり委員会」の初代会長を務め、アプリでの音声ガイドの収録も担当する。

地域人

初任地は石見の山間部。安来と石見の交互に勤務し、地元・広瀬小学校で退職。

教師歴は、小学校の社会科教員として石見の柏瀬(現邑智郡美郷町)に始まる。30代半ばに、安来市の島田小学校に異動。40歳の時に教頭試験に受かった。試験の受験年齢は40歳から。早い合格である。「まだ若いので、1年待って欲しい」と言われ、次の年に教頭として美郷町の小学校に赴任した。その後、島田小学校から「学校が荒れているから帰って来て欲しい」との要望もあり、4年間教頭として勤務。48歳の時に、現在の大田市温泉津の小学校に校長として赴任。以来、校長生活12年。「最後は、広瀬で全うしたい」と思っていたので、願いが叶ったという。広瀬小学校で5年間務め退職した。専業主婦の奥さんと息子1人とともに暮らす。

広瀬交流センターを皮切りに、現在の歴史資料館館長として赴任。

退職後、すぐに安来市広瀬交流センター(公民館)館長に任命され、その後、今の安来市歴史資料館館長に。その足跡は宿命ともいえる。山城・富田城の麓にある歴史資料館には、今、年間約2万5千人が訪ねる。山城・富田城址にも年間約1万8千人が登る。近年、城郭研究も進み、興味を持つ人たちが多くなってきている。以前は、天守閣など建物がある城だけが注目されたが、建物ばかりじゃなくて「守るところがお城」と、山城も着目されてきた。特に富田城址は、「全国で唯一百点満点の山城日本」と評された。関東圏や関西圏はもとより、遠くは北海道や九州からも訪ねてくる。グループや家族はもとより、少人数や一人での訪問も、女性の一人旅もある」と話す。資料館で話を聞いている時にも、時々お尋ねの電話が入る。富田城址

への常時できる同行ガイドは10名程度。ガイド1人3,000円で、1週間前までの予約が必要。平原さんは学校関連の校外授業やメディア対応などの時に同行する。

これまでの団体を改組し、「月山富田城まちづくり委員会」を新設。

平原さんが代表を務める月山富田城まちづくり委員会の設立は、令和5年2月。個人、団体、有識者など約60名で構成する。それまで尼子関連団体として「出雲尼子興す会」「月山の環境を守る会」「山中鹿介の大河ドラマ放映実現をめざす会」の3団体が活動をしてきた。代表者だけが選んで役員も同じ人が多かった。事務局はともに行政が担っていた。「統合してついにしたい」と設立した。委員会の活動は、「観光ガイド部」「手作り鉾かぶと部」「環境部」「広報部」「総務部」の5つ。これまでの団体を持っていた全ての役割を受け持つ。総務部では事業計画作成をする。ともに、月山富田城の防衛線である出雲国内の主要な10の支城の連絡会「月山富田城と尼子十旗連絡会」を定期開催し、情報交換・共有を行っている。

GPSを活用した「音声ガイド」の導入

今、最も力をいれようとしているのが「音声ガイド」。昨年10月に島根出身の若者たちの提案を受け、観光協会や文化課、観光振興課などの協力を得て試行。「難攻不落の城」「月山富田城攻略ツアー」という、手持ちのスマホで音声ガイドを受けることができるシステムである。事務局でQRコードアプリをダウンロードし、1,000円で購入した招待コードを入力するとガイドが始まる。「富田城の24か所でガイド音声を生産できる。1か所1分程度の音声ガイドを自分のスマホで歩きながら聞ける。製作スタッフとともに、計りながら収録して歩いた」と、収録時



月山富田城ジオラマ(歴史資料館蔵)

込む。「いずれにしても優秀なプランナーが欲しい」という。

戦国時代を代表する難攻不落の山城「月山富田城」とは

標高190mの月山を中心に、飯梨山に向かって扇形に伸びる丘陵に防御施設を配した広大な山城。戦国大名・尼子氏時代の居城として栄え、尼子氏滅亡後には、毛利氏の山陽地方支配の拠点となる。吉川広家が城主となり以後は、主要な関所になる。堀を築き、瓦葺の櫓や土塙を築くなど、中世城郭から近世城郭に大きく変貌し、堀尾氏が本陣地を松江に城を移すまで、山腹の中心として繁栄した。昭和9年、その歴史価値が認められ国の史跡に指定。さらに平成18年に日本100名城に、平成30年に日本遺産「出雲国たたら炭土記」の構成文化財にも指定された。昨年の古代出雲歴史博物館での展示では、「月山富田城は戦国時代の山腹の中心の城」と紹介された。

【安来市立歴史資料館】

〒692-0402 安来市広瀬町横沢752
電話:0854-32-2767
開館時間:9:30-17:00
定休日:火曜日(祝日の場合は翌日)
入館料:大人210円、高・大学生100円、小中学生30円



はじめに

小泉八雲の妻セツが主人公になる。昨年6月12日、2025年度秋期のNHK連続テレビ小説「ばけけ」の発表がありました。驚きと喜びを市民の方たちと共有したあの日のことは忘れられません。「ばけけ」には、3つの意味が込められているといえます。セツは明治、大正、昭和と時代の価値観が「ばける」時代を生きたこと、セツは人生の新しいステージに立つた「ばけ」でいったこと、八雲といっしょに「おばけ」の物語をつむいだこと。

「ばけけ」というテーマ、そして主人公に小泉セツが選ばれたことは、現代の思潮と無縁ではないようです。人間中心主義に世界が限界を感じていて、目に見えない異界を畏怖して生き

〈無形の文化〉で輝くまち —五感で楽しむ松江—

小泉八雲記念館 館長 小泉 凡

そんな謙虚な生き方がもたらされていること。セツは異文化を受け入れ、世間体に関与されることなく幾度かの苦難を乗り越え、オープン・マインドで前向きに生きて幸せをつかんだこと。後者は現代のジェンダー意識の高まりとも響きあっているのです。

松江のまちなみ

1890（明治23）年8月から約1年3か月を松江で過ごした小泉八雲は、五感でこの町の日常を観察します。目覚めとともに耳を研ぎ澄ませ、まわりの音を聴きます。米満きの音、羽光寺の鐘の音、地蔵堂の勤行の音、物売りの声、朝日を拝む柏手の音、大橋を渡る下駄の音。出雲大社へはじめて参詣した際、宍道湖を荘原へと向かう蒸気船のエンジン音も神を寿ぐ祝詞の

ように聞こえてしまします。そしてこういった音も都市を構成する大切な要素だと気づくのです。これは現代のサウンドスケープ（音風景）という概念に近い感覚でしょう。

民俗学者の神田國男も『明治大正史世相篇』（1931年）のなかで、世相の変化は目よりもむしろ耳で感じるべきだと主張します。たとえば、物売りの声がまちから消えたことは、さして不便にならずとも、鳥のさえずりが聞こえなくなったことと同じような物足りなさや寂寥感を覚えると言います。

一般に「音の風景」が重視されるようになるのは、1960年代に入ってからです。そもそもサウンドスケープとは、カナダの作曲家レイモンド・マリリー・シェーファー（1933-2021）が提案した言葉と概念。コンサートホールの発明により、その外側にある音と、内側にある音との間に壁ができ、ホールの内側の音は高尚なもの、一方、外側の音は無視されるようになったことを憂慮します。サウンドスケープには西洋近代音楽の伝統である、楽音と非楽音の厳格な区別を打破しようとする意図が込められていました。

八雲はこの言葉や概念ができる70年以上前から、つねにサウンドスケープを实践していました。筆者も、38年前に東京から1ターンの直後、大橋川畔の寓居で、朝、シジミ舟が船溜まりを離れるエンジン音や鐘でシジミを救い上げて水を切る「カシャッ・カシャッ」という音で目覚めたことは忘れられません。これが松江の音だと実感しました。

北堀町の根岸邸にセツとともに移り住んだ八雲は、カエルや蝉など自然の音に耳傾け、ツツボウシを「驚くべき最高の訪問者」、ヒグラシを「トワ

イライト・ミュージシャン」と呼びました。西洋のクラシック音楽より、ニューオーリンズやカリブ海のクレオール音楽、日本の盆踊り歌に魂を描きあられると感じた八雲は、松江のまちなみを音で楽しむことなく拾い上げているのです。後述する「松江ゴーストツアー」も、夜の松江を「語り」を通して耳で楽しむ観光プランです。

怪談のまち

八雲が山陰地方での見聞をまとめた紀行文「知られぬ日本の面影」（1894年）には五十話以上の怪談が散りばめられています。この本は26話というベストセラーとなり、今日でも同書に魅了されて松江を訪れたという外国人の方とよく出会います。この本の魅力は、八雲が五感を研ぎ澄ませて松江の日常を観察し、それを現在形で、「言葉の画家（ワードペインター）」と言われるほど、こたわりぬいた言葉で描写しているからだだと思います。

怪談も目に見えない松江の文化で、八雲はセツが語る怪談に耳傾け。松江時代は晩年の再訪作品へのこだわりとは異なり、松江のフォークロアを紀行文の中で生かす民俗学者的な態度で臨みます。それも同書の魅力になったことは疑いありません。挿入された怪談には、「小豆とき機織の機織」「大雄寺の子育て幽霊」「月照寺の大蛇」など松江ではよく知られた話もあります。が、「川津の河童の詫言証文」「狐の恩返し」「狐の神隠し」「狐に化かされた話」など、むしろ体験談として語り継がれてきた世間的な怪談も多くあります。

晩年の代表作「怪談」（1904年）には「雪女」という、武蔵の国の

若い機と雪女の異類婚をテーマとする有名な作品があります。しかしこの作品が生まれるきっかけは、セツの養祖父、稲垣万右衛門が子どもの頃、大雪の日に友達の家遊びに行こうとして「雪女」に出会い、逃げ帰ったという話を知り、「雪の妖怪」に興味をもったことからです。「ろくろ首」についても、松江時代のセツの髪結いさんが「ろくろ首」だという噂話が、同業者の嫉妬から捏造されて広まっており、それをセツが八雲に伝えたのがきっかけでした。その意味で松江は「怪談のふるさと」といえるでしょう。

怪談を文化資源・観光資源に

豊かな怪談文化が残っていることは、決して「不気味なまち」ということではありません。むしろ、人々が自然や闇、異界に畏敬の念をもって生きていることの証であり、それはSDGsの求めるところでもあります。十数年前、現代の怪談集「新耳袋」の著者で作家の木原浩勝さんと対談した際、「境港は（妖怪のふるさと）」（出雲は神々のふるさと）（雲南は神話のふるさと）と謳うのに、何で松江は（怪談のふるさと）と言わないの？」と、訝られたことがあります。たしかにその通りです。

それと前後して、筆者が提案したのが「松江ゴーストツアー」です。日没前に松江城の大手前に集合し、約2時間、語り部の語る怪談に耳傾けながら、夜の松江を歩くという着地型観光プランです。当時、このような取り組みは他地ではほとんど行われていなかったため、国土交通省の「ニューツーリズム創出・流通促進事業」に唯一、鳥根県から採択されて助成金を得たとき、それで語り部養成ができました。

た。その後、コロナ禍を除き、17年間にわたって継続し、主催者もNPO法人松江ツーリズム研究会から（一社）松江観光協会へと受け継がれ、2024年度末までに389回実施し、6116人の方に参加していただきました。とくに昨年から今年にかけては満員御礼の状況が続いています。参加者のうち約7割は県外者ですが、ここ1・2年はまた地元の方の参加が増えてきました。これは「ばけけ」を見る前に松江の文化を再発見しようという動きなのかもしれません。

松江ゴーストツアーのボリシーは、「遊び心をもつこと」「闇への畏怖の念を感じる」「耳で楽しむこと」「八雲が言う（怪談の中の一面の真理）を参加者に考えていただく」というものです。八雲がいう「真理（ゴースト）」とは、異界から人間界へのかげがえのないメッセージです。有名な大徳寺の子育て幽霊譚でいえば、「母の愛は死よりも強い」がそれにあたるでしょう。「怪談」の「雪女」や「骨董」の「幽霊」は（鳥取県日野町黒坂の怪談）でいえば、異界の神霊へ一線を越えて近づきすぎると人間界に不幸が訪れるということでしょうか。怪談には「ソーシヤルディスタンスの文学」という一面もあり、これはSDGsの志向と響きあうものです。

フォークロレスクの時代

八雲とセツが紡いだ怪談文学への関心が世界的に高まっています。2022年にイタリア・ミラノで開催

された、八雲の再話怪談をテーマとする没入型展覧会には9万5千人の入場者がありました。私も5回のギャラリートツアーを行いました。毎回30人以上の来場者が熱心に耳を傾けてくれました。2023年6月にはアイルランドのアートフェスティバルの発案で、八雲の代表作「怪談」をテーマにした版画と写真のアート展が松江の小泉八雲記念館で開催されました。日本人のアートフェスティバル加わり40点の作品が日本とアイルランドの両国を現在も巡回しています。2024年には、松江市の姉妹都市で、八雲が10年間暮らしたルイジアナ州・ニューオーリンズのマルティン・カニバルの最も古いパレード団体レックスが、「ラフカディオ・ハーンの2つの世界」をテーマに、「雪女」「耳なし芳一」「十六桜」「河童」「ヤマタノオロチ」など八雲作品にまつわる26台の山車（フロート）をつくり、100万人規模の見物客の前を練り歩きました。活力に溢れるラトラー・カントレル・ニューオーリンズ市長と関係者と経路の中でパレードを楽しみました。

その底流として、近年、世界の大量メディア（とくに映画、アニメ、ゲームなど）がフォークロア（民間伝承）、神話などを積極的に活用する顕著な傾向があるのです。この現象をアメリカの民俗学者マイケル・デイトン・フォスターとジェフリー・A・トールバートが「フォークロレスク」と名付けました。いまや「妖怪」という日本語も世界語になりつつあります。江戸時代の妖怪ブームも高度成長期の元禄時代から低成長期の文化・文政時代に入って起こりますが、現代もまさにそういった低成長の時代です。

2024年10月には、カリフォルニア大学サンタバーバラ校で2日間にわ

たって行われた「アニメイズム・トゥデイ（Ani-mism Today）」というシンポジウムで発表されましたが、この「森羅万象に精霊の宿りを認める」アニメイズムこそ、怪談を生み出す根底にある思想です。アニメイズムへの注目、人間中心主義に間接感や矛盾を感じる人々が世界に多く存在することの証でもあります。

八雲の怪談作品のクロージングアップは、このような社会の傾向と深い関わりをもっています。

おわりに

人間中心主義の考え方を嫌った八雲がセツの強力なサポートで作り上げた一連の作品は、東洋と西洋、人と自然、生者と死者、現実世界と異界をつなぐ物語だといえます。それは、分断、対立、戦争という現代社会のなかにあつて（つながりの感覚）を得ることのできる文学として、受け入れられているのではないのでしょうか。

「松江は怪談のふるさと」という認識を、持続可能な町の魅力と位置づけ、多彩な発信を続けたいと思います。

プロフィール

1961年東京生まれ。名城大学大学院で民俗学を専攻。松江へ転居。妖怪・怪談を切り口に、文化資源を企画・観光・文化創造に生かす実践活動や、小泉八雲の「チー・ア・ン・マイ」を社会に広めようプロジェクトを世界の中心の地で展開する。2022年度全日本日本学生アカデミア賞受賞。小泉八雲賞、主要に「怪談四代目」八雲の「たづね」二編、社「小泉八雲と妖怪」（三川大学出版）ほか。小泉八雲記念館館長、松江小泉八雲記念館名誉館長、鳥根県立大学短期大学部名誉教授。

第14回定時総会を開催

会報
総報

5月22日、ホテル一畑において第14回定時総会を開催。多数のご来賓の方々にご臨席いただき、総勢166名が参加して行われました。野々村会長による挨拶の後、会長が議長となり、早速議事に入りました。



野々村会長による挨拶

今大会の審議事項は次の通り。

【議案】

- 第1号議案 令和6年度財務諸表承認について
- 第2号議案 役員選任(案)承認について
- 第3号議案 会費の改定ならびに会費規程改定承認について

審議事項につき議長より承認の是非を諮ったところ、満場一致で可決承認。

また、「令和6年度事業報告書」「令和7年度事業計画書」「令和7年度収支予算書」について、事務局より報告を行いました。

続いて執り行われた表彰式では、納税表彰等を受けられた方々や会員増強において目標を達成された各支部を披露するとともに、長年にわたる法人会に対する功労者の表彰、研修会出席優良法人(令和6年度中に当会主催事業に積極的に参加された会員企業28社)への表彰、福利厚生制度の充実貢献に対する表彰を行いました。

その後、松江税務署 森田署長様、鳥根県東部県民センター 稲田所長様、中国税理士会松江支部 多久和支部長様よりご祝辞を頂戴し、定時総会は滞りなく終了しました。

(單位:元)

令和7年度事業計画

事業計画

I. 基本方針

公益社団法人としての社会的役割と責任を踏まえ、事業を推進する。

税知識の普及、納税意識の高揚に努め、税制・税務に関する提言を行い、もって適正・公正な申告納税制度の維持・発展と税務行政の円滑な執行に寄与すると共に、地域企業と地域社会の健全な発展に貢献する。

II. 重点事項

1. 組織の充実強化

会員増強運動を展開し、組織の基盤強化を図る。

2. 経理知識の普及、研修活動の充実

会員の自己研鑽と企業経営の健全化・発展向上を支援するため、経営・経理・税務に関する講習会、研修会等の事業を実施する。

3. 税制改正への対応

中小企業の租税負担の軽減と合理化・簡素化及び適正公平な税制確立のための討議、研究を行うとともに、今後の税制に対する意見のとりまとめを行い、税制改正提言事項の達成を期する。

4. 広報活動の強化

事業の公益性と社会貢献性を確保しながら、法人会の認知度を高めるため、会報誌やホームページその他の媒体を活用し、広く会員以外へも広報活動を展開する。また、税の啓発、ならびにe-Taxの利用・ダイレクト納付促進のためのPR活動など、税関連の広報活動を実施する。

5. 福利厚生制度の推進

会員企業の福利厚生事業の一層の充実と、受託会社と役員、厚生委員、支部役員等が連携協力し、制度のより安定的運営をめざした推進活動を行い、併せて財政基盤の強化を図る。「健康経営」に関する取組みは、全法連方針に従い会全体の活動テーマとして捉える。さらに、本格的な活動が開始された際に、円滑に始動できるよう体制を整備する。

6. 地域経済問題・社会環境問題の解決改善に向けた取組み

地域における身近な経済問題や社会環境問題に焦点を当て、その解決改善に向けた取組みを実施する。また活動団体への協力支援等を行う。特に、女性部においては「食品ロス」の問題に取り組むこととし、その周知・啓発のための活動を行う。

令和7年度 収支予算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
科目	金額	科目	金額
(1)経常収益		(2)経常費用	
基本財産運用益	1,000	事業費	30,304,900
特定資産運用益	1,000	管理費	6,664,800
受取会費	17,370,000	経常費用計	36,969,700
事業収益	3,608,100		
受取補助金等	11,334,800		
受取負担金	3,159,000		
雑収益	411,000		
経常収益計	35,884,700	当期経常増減額	△ 1,085,000
2. 経常外増減の部		II. 指定正味財産増減の部	
当期一般正味財産増減額	△ 1,085,000	受取補助金等	10,678,200
一般正味財産期首残高	28,050,505	一般正味財産への振替額	△ 10,678,200
一般正味財産期末残高	26,965,505	III. 正味財産期末残高	26,965,505

【資金調達及び設備投資の見込みについて】

1. 資金調達の見込みについて

●借入れの予定 なし

2. 設備投資の見込みについて

●設備投資の予定 なし

経営者講座

1月20日、ホテル一畑において、講師に日本銀行松江支店長の大関雄資氏を迎え、「最近の金融経済情勢と2025年の展望」と題して経営者講座を開催しました。

大関氏は、詳細な資料とデータに基づき、国内外の経済の現状や展望について解説されるときに、物価上昇や賃金上昇への対策など示唆に富んだ内容の講演を行っていただきました。



地域社会への貢献

福祉施設へ寄贈

当法人会では、地域貢献活動の一環として、毎年福祉施設などに介護用品や備品を寄贈しています。令和6年度は、3月19日に社会福祉法人湖北ふれあいが運営する地域密着型介護老人福祉施設A01に車椅子セットを、また社会福祉法人ふれあいが運営するサンフラワー苑に対し、カラオケセットを寄贈いたしました。

なお、寄贈の原資は親睦チャリティゴルフ大会での募金を充てています。



第68回会員親睦チャリティゴルフコンペ

6月2日、玉造温泉カントリークラブにおいて、第68回会員親睦チャリティゴルフコンペを開催しました。

当日は、爽やかな初夏の天気のもと、39名の参加者を得、各人が気持ちよくプレーを楽しむとともに、会員相互の親睦を深めることができました。

プレー後、成績発表に合わせた表彰式では、会員企業やカントリークラブから提供いただいた賞品が手渡され、お互いを讃え合うとともに、次回秋季大会での再会を誓い合いました。

今回は、10月22日水島根ゴルフ倶楽部で開催予定です。

主な成績は次の通りです。

〈個人の部〉

- 優勝 系原真吾（株式会社ハラ水産）
2位 山本洋司（株式会社建機）
3位 豊島圭介（株式会社マツダ）
（支部対抗の部）
優勝 合同（豊島圭介・古藤年雄・田本 稔）

（後援）

第68回会員親睦ゴルフコンペ賞品協賛企業（50音順）

- 株式会社トラベルサービス ● 株式会社ハラ水産 ● AIG損害保険株式会社
● 株式会社大前組 ● カナツ技建工業株式会社 ● 株式会社キグチテクニクス ● 山陰くボタ水道用材株式会社
● 山陰水道工業株式会社 ● サンベ電気株式会社 ● 島根水道株式会社 ● 島根トヨタ自動車株式会社 ● 株式会社マツダ
● ストロベリー ● 大同生命保険株式会社 ● 山陰支社 ● タイヤショップ松江 ● 玉造温泉カントリークラブ ● 株式会社野津旅館 ● 株式会社福田屋 ● ホテル一畑松江 ● 株式会社松江エクスセルホテル東急 ● 松江土建株式会社 ● 株式会社松尾工務店 ● 株式会社丸丸エム ● 丸永建設株式会社 ● 若林建設株式会社 ☆ 協力ありがとうございました ☆



参加者の記念撮影

青年部会

視察・研修

大田市

今注目を集めている「大田の大あなご」青年部会員7名と事務局3名で視察研修に伺いました。

大田市では商工会議所が中心となって「大田の大あなご」のブランド化を推進しています。今回は島根県が全国漁獲高1位であるあなごの高付加価値化への取り組みについて学びました。

まず、金子旅館さんでは煮あなごや蒲焼の料理を堪能しました。続いて、間富商店さんではこの地域で伝統的な「一日漁」でその日に水揚げされた鮮度抜群のあなごを加工する作業場を見学させていただきました。

最後に、この度の視察研修をアレンジいただいた大田商工会議所の沖局長からは、「大田の大あなご」をいかに地域資源としてブランド化してきたかについてご講演いただきました。

第40回法人会全国青年の集い
島根大会 報告！

令和8年11月19日～20日松江市立総合体育館、ホテル一畑、くにびきメッセを会場として、全国青年の集い島根大会が開催されます。期間中、全国からおよそ2,000人の青年部会員が松江に集います。現在、県下法人会の青年部会によって実行委員会が立ち上げられ、準備を進めています。今後逐次、進行状況を報告してまいります。



シンボルマーク
——心を繋ぎ、未来を拓け！——

第14回年次大会

青年部会の第14回年次大会をホテル白鳥にて開催いたしました。

年次大会前の第1回理事会で承認された令和6年度事業報告書・収支決算書、平成7年度事業計画書・収支予算書をご報告しました。

また、第1号議案である役員選任（案）については満場一致でご承認いただきました。渡部部会長は本会をもって2年の任期を終え、新部会長には足立和昭氏が新たに就任しました。

来賓でお越しいただいた松江税務署の森田署長、松江法人会の佐藤副会長より祝辞を頂戴し、年次大会は無事終了しました。

年次大会において卒業証書授与式が執り行われ、卒業生の皆様に卒業証書と記念品を贈呈させていただきました。

3名の卒業生の皆様は下の通りです。ご卒業おめでとうございます。

年次大会後には懇親会が催され、親睦を深めました。



あいさつする足立和昭部長



卒業生とともに記念撮影

■令和7年度青年部会卒業生（氏名50音順）

氏名	法人名
天野 正造	㈱天野飯会工作所
児玉 真佐樹	㈱赤穂商店
和田 浩幸	㈱株式会社ラビット

税務研修会

2月14日、なにわ一水において開催しました。来賓として松江税務署より森田署長、内山副署長、中川統括官、親会より伊藤副会長にご臨席いただきました。

併せて開催した税務研修会においては、森田署長より「お酒の話」と題し、日本酒だけでなくワインについての知識もご提供いただき、造詣を深めることができました。

「環境保全活動」を実施

当会では、地域社会への貢献を目的とした事業として、女性部会を中心にエコ活動に取り組んでいます。

今年度も7月17日の朝、通勤・通学でにぎわうJR松江駅周辺で、パンフレットを配りながら市民の皆さんに環境保全の大切さを呼びかけました。



第14回年次大会&記念演奏会

内田部会長は挨拶の中で、女性部会の活動の中心である、租税教育活動は、部会員の協力により活動を続けられていること、また新たな事業として「食品ロス」削減に向けての取り組みを呼びかけられました。

議事においては、今年度は役員改選期に当たり、新役員が発表され、全会一致で承認されました。

その後、事務局より令和6年度事業報告書、収支決算書について、また令和7年度事業計画書・収支予算書について報告が行われました。最後にご来賓からのご祝辞を賜り、年次大会は終了しました。

令和7・8年度（公社）松江法人会
女性部会役員名簿

（令和7年6月24日）

役職名	氏名	法人名
部会長	内田 香澄	内田工務店
副部会長	高浜 遼子	南高浜印刷
	持田 裕子	南メガネのモチダ
	太田 裕子	南太田硝子店
	藤原 庸子	南エフ・アイ・エム
理事	足立 頼子	南足立塗装
	伊藤 幸子	南アート
	伊中 和子	南島根業前
	梅林 益美	南梅林商会
	木村 多美子	南木村工務店
	尾玉 ひろみ	南山陰ファミリー保険 エージェンシー
	中村 一美	南ナカムラ
	米田 容子	米田酒造



続いて行われた記念演奏会は「エクセル・デュオコンサート」と称して開催され、クラリネットの水間満氏、ピアノの菅原史子氏による息の合った演奏を心行くまで堪能しました。



着任のあいさつ

松江税務署長 若井 勝吾

本年7月の人事異動により、松江税務署長を拝命し、税務大学校広島研修所長から転任して参りました若井でございます。

まずもって、野々村会長をはじめ、役員並びに会員の皆様方には、平素より税務行政の円滑な運営に對しまして、深いご理解と多大なるご協力を賜っており、厚く御礼申し上げます。

私は、松江税務署での勤務は2度目となりますが、豊かな自然と歴史ある文化が色濃く残る中核市の松江において、勤務させていただくことを大変光榮に思っています。

抱負は、「国税庁の使命である「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する。」、そのために「和を大切に、全職員が協働すること」で、課題に取り組みたい」と思っています。

出身は広島県福山市、現在は單身赴任をしており、広島市の自宅には妻が住んでいます。

公益社団法人松江法人会におかれましては、税のオピニオンリーダーとして正しい税知識の普及や納税意識の高揚を図るため、税制改正説明会の開催、租税教室への積極的な講師派遣、税に関する絵はがきコンクールの開催をはじめ、一般社団法人島根県法人会連合会との共催による「クロスワードクイズ」の実施など、地域に密着した活動に力を入れられるとともに、e-Tax及びダイレクト納付の利用促進、マイナンバー制度の普及にも積極的にご協力をいただいております。

こうした貴会の積極的な活動は、私ども税務行政に携わる者にとりまして、誠に心強いものであります。改めまして、野々村会長をはじめとする役員並びに会員の皆様方のご尽力とご熱意に対して深く敬意を表するとともに、深く感謝申し上げます。

令和7事務年度 人事異動

(敬称略)

官 職	転 入 者		転 出 者	
	氏 名	旧 官 職	氏 名	新 官 職
署 長	若井 勝吾	税務大学校広島研修所 所長	森田 武吉	辞職
筆頭副署長	浅見 和彦	—	—	—
副署長	内山 真住	—	—	—
総務課長	戸田 雄一	広島南税務署 総務課長	土井 亮徳	松江税務署 特別調査官（開発）
筆頭税務広報 広聴官	梅田 景子	—	—	—
法人課税第一部門 統括国税調査官	光井 慶	広島国税局 課税第二部 実務指導専門官	中川 佳宏	辞職
審理専門官	下谷 満則	—	—	—

さて、税務行政を取り巻く環境は、急速に変化しておりますが、「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」という国税庁の変わらぬ使命を果たしていくために、将来の経済社会の在り方を見据えつつ、「納税者の利便性の向上」、「課税・徴収事務の効率化・高度化」、「事業者のデジタル化促進」を柱とした税務行政のDXを推進しております。

「あらゆる税務手続が税務署に行かずにできる社会」の実現に向けて、納税者目線に立ち、納税者サービスを包括的に見直すとともに、事業者の業務のデジタル化を促進することにより、税務を起点とした社会全体のDXを推進していきたいと考えております。

特に、納税者の皆様の利便性向上と税務行政の効率化の観点から、添付書類を含めたALLeTaxと自動ダイレクトをはじめとするキャッシュレス納付の利用拡大に今後一層取り組んで参りますので、貴会の皆様方におかれましては、引き続き、ALLeTaxやキャッシュレス納付の利用につきまして、一層のご理解とご協力をお願いいたします。

そして、税に関する国民の関心が一層高まる中、税務行政の良き理解者として、法人会の存在は益々重要なものになると考えておりますので、今後とも、より一層のご理解とご協力を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

終わりにあたり、公益社団法人松江法人会の今後益々のご発展と、会員企業の皆様方のご健勝、事業のご繁栄を心より祈念いたしまして、私のあいさつとさせていただきます。

【最近の経歴】

平成28年7月 名古屋国税局名古屋西税務署副署長
平成30年7月 広島西税務署筆頭副署長
令和元年7月 広島国税局調査査察部査察第二部門統括官
令和2年7月 久世税務署長
令和3年7月 広島国税局調査査察部査察第一部門統括官
令和4年7月 広島国税局調査査察部査察管理課長
令和5年7月 呉税務署長
令和6年7月 税務大学校広島研修所長
令和7年7月 現職

国税の納付に えらべる キャッシュレス

忙しい経理事務をラクにしよう!

5つのキャッシュレス納付手段

- ダイレクト納付
- インターネットバンキング等
- クレジットカード納付
- スマホアプリ納付
- 郵便納付

- ☑ 自宅やオフィスから待ち時間ゼロ
- ☑ パソコンやスマホから簡単手続き
- ☑ 金融機関等の営業時間外でもOK
- ☑ 現金管理のリスク減らして効率化

各納付手段の
詳細はこちら



簡単！
便利！

松江税務署・日本銀行松江支店

株式会社M-Jビーフ 代表取締役社長

友塚 順子さん

ともつか
じゅんこ



平成28年に設立した株式会社M-Jビーフは、主に和牛生産ブランド「熟産和牛」肉、国産牛（ホルスタイン・去勢）肉、国産和牛（未経産）肉の販売を手掛ける。7年前から代表取締役社長として純取

株式会社大正屋醤油店 専務取締役

山本 周作さん

やまもと
しゅうさく



大正15年（昭和元年）創業で、4代目として大正屋醤油店を引き継いだ山本周作さん（45歳）。地域の文化を守りつつ、味と技を現代に受け継ぎ、試行錯誤を重ね挑戦を続けている。今では、醤油だ

りをする友塚順子さん。

邑智郡川本町の出身で10年前に入社。地元の高校を卒業して、岡山陸合同銀行に入行。川本支店に赴任してきたご主人と出会い、22歳で結婚。退職後もパートとして務めた。後に保険を扱う関連会社に異動した。仕事としてM-Jビーフを訪れたのが入社のかきかけだ。「経理ができるから」と、経理部長に抜擢された。

「西日本各地から再肥育した牛を親会社の調製場が仕入れ。仕入れた成牛を枝肉市場に搬入し、枝肉市場から自社便で枝肉を搬送。自社便でカット会社からオーダーカットした部分肉を持ち帰る。

けでなく、味噌やこまどし、はん酢などバラエティーに富んだ約50種類の商品を生産している。

高校卒業後、東京農業大学醸造科学科に進学。大学卒業後、千葉や埼玉の醤油メーカーで勤務し、平成18年に帰郷して後継に就いた。創業以来、伯太町上十年加に工場を構えていたが、承継して3年後、伯太町役場も近い東郷里に今の工場に移転した。伯太町の中心地でもある。醤油の製造には、水や気候、環境が特に重要なため、東郷里の地を選んだという。

工場から約5km離れた能義平野で栽培される大豆を原料として製造する。同じ

さらにカットが必要になった場合は、自社で要望に合わせてカットする。そして納入先に自社便で配送する。これが会社の業務の流れである。一全ての配送を自社便にする。コスト削減と徹底した温度管理にこだわりの安全安心の衛生管理を図っている。また、「自社配送」を取り入れることで、配送の外注コスト削減にもつながる。その活用の利点をあげる。店舗によってカットが違ってくる。できるだけ手触れするように気をつける。という。

営業は自分も含めて5人。主に西日本の取引先を手分けして回る。一倉敷市に本社を持つ大黒天物産グループや、広島・岡山・兵庫・奈良の各県の事業所、加古川市や豊岡市にある拠点店には私が伺う。取引先だけでなく市場を含めて、1週間に1回は出かける。精力的な活

気候のもとで育った大豆と、木桶に棲みつく微生物が発酵環境と相性が良く、美味しい醤油や味噌を生み出す。地元の原料にこだわりの持っている。創業以来百年を迎える来年に向けて、今年は木桶仕込みの蔵を新設。徳島県産の桶職人に依頼し、20石（約3,600リットル）の容量の醸造桶を24本設置し今年度竣工した。また、ここ数年は、有機原料や特別栽培原料を用いた新商品の開発に取り組み、数年後にはこれらの商品を販売する予定だ。

さらに、時代や消費者の嗜好に合わせ商品開発も図っている。原材料にこだわり、食物アレルギー対応の専用工場でアレルギーフリーの醤油を製造し、令和2年には食品コンクールで「農林水産大臣賞」を受賞した。

「大正屋のアレルギー対応醤油は、米と塩だけでつくられており、アレルギーの

動である。

「牛の相場や牛の世界をまだ全て知らない。あまりにも奥が深く面白。銀行の時と違い、決められたことをコツコツと進める仕事ではない。会長から少し前に聞いた言葉に「百折不撓」という言葉がある。この言葉が深く胸を打つ。どんなに折れても、立ち上がる心の持ち方を説いている。柔らかな表情や言葉とともに、強い精神力である。

子供は2人。娘は島根県職員だったが、結婚して古賀町職員になった。息子は大手電機メーカー勤務で全国を転動している。今は北海道にいる。ご主人とともに、義母と実母の両方の面倒もみている。

●会社/松江市西瀬島3丁目3番10号
●電話/085226118006
●FAX/08522616466
●E-mail/taishoya@taishoya.co.jp

人も安心してお召し上がりいただける。お客様から「家族みんなで同じ料理を楽しめる」と感謝の声もいただいた。長年かけて開発した商品が評価されることは、職人としての誇り」と嬉しそうだ。また、「酒粕には、地元の銘酒「月山」を使用し、地域資源の有効活用をすることで、環境にも響けたい。醤油づくりをとおして、アレルギー対応商品づくりに併せて環境保全を行うことで、地域貢献もできる限り行いたい」と話す。対面販売にも力を入れている。多くの消費者の方と直接話を聞きながら、より美味しい醤油や味噌づくりを行い、「美味しかったよ」という言葉が一番の励み、という。

●会社/安来市伯太町東郷里225-1
●電話/0854379061
●FAX/0854379062
●E-mail/taishoya@taishoya.co.jp



Business Guard



企業防衛・福利厚生目的に法人会のビジネスガードシリーズ

会員企業をサポートする
AIG損保のリスクソリューション



政府労災の上乗せ補償	ハイパー任意労災 (職業災害補償保険)
会社で入る医療補償	ハイパーメディカル (労災医療補償・メディカル保険)
延滞のしわ寄せから賠償金対応まで、 労災・労務トラブルに備える	スマートプロジェクト (総合事業責任保険)
地域社会に貢献する	ビジネスガードAUTO (法人会の自動車保険)
企業向け第三者賠償責任保険	オールスターズ (事業損失・費用総合保険)
火災と地震災害に備える	プロパティガード (火災・地震・盗難・水災・落し物・暴風雨・暴雪・雷・雹・突如として発生する自然災害による損害賠償責任保険)
個人情報の漏えい・不正利用 マイナンバー対応	情報セキュリティガード (個人情報保護責任保険)
役員個人を取り巻く 各種訴訟リスクに備える	MRP保険 (マネジメントリスクプロテクション保険)
海外展開のためのリスク	ワールドリスク (海外展開リスクプロテクション保険)

AIG損害保険株式会社

URL: <https://www.aig.co.jp/sonpo>

お問合せ先

山陽支店

〒690-0008 鳥取県松江市伊勢宮町519-1 山陽中央新報駅前ビル6F

TEL 0852-26-2781 FAX 0852-26-2776

午前9時～午後5時(土・日・祭日・年末年始を除く)

この広告は保険の概要をご説明したものです。「企業地産地消」につきましては建物の構造や建物が設置された場所および所在地等によってはお引き受けができない場合がありますのであらかじめご了承ください。2022年2月時点の内容です。(22-073003)

法人会会員企業にお勤めの方は、おひとり様からでも集团扱の割安な保険料でご契約いただけます。

がん保険の枠を超え、一人ひとりに最適な安心を

保障と相談サポートで一人ひとりに最適ながん保険

幅広い
保障

アフラックの
よりそうがん相談
サポート^(*)

がん治療だけでなく、がんの検診後の
精密検査^(*)、診断後の通院、
治療から治療後の生活サポートまで、
幅広くがんに対する備えを提供します。

専門知識を持った
よりそうがん相談サポーターが
あなたの不安や悩みを傾聴し、
適切にサポートします。

(*)1 アフラックのよりそうがん相談サポートは、Hatch Healthcare株式会社が提供するサービスであり、アフラックの提供する保険またはサービスではありません。よりそうがん相談サポートおよび案内する各種サービスの内容は、2025年3月17日現在のものであり、将来予告なく変更または中止される場合があります。サービスの詳細は、アフラックオフィシャルホームページ(<https://www.aflac.co.jp/keiyaku/gansoudansupport.html>)をご覧ください。

(*)2 所定の支払事由に該当した場合

保障と相談サポートで

あなたによりそう
がん保険
ミライト



◎商品の詳細は「パンフレット」「契約概要」などをご確認ください。

山陽中央新報株式会社

「生きる」を助ける。
Aflac アフラック

鳥取支店 〒690-0003 鳥取県松江市朝日町498-6 日進松江ビル5F

法人会用フリーダイヤル 0120-876-505

※今後の対応は担当の専任代理店が行います。

資料請求は
お気軽にどうぞ!

アフラック 法人会

検索



No.1
アフラック
がん保険
契約件数
※2021年実績

アフラック
がん保険
契約件数
※2021年実績

法人会がん保険制度
全国法人会連合会

さあ、保険の原点へ。
T&D 保険グループ

かけがえのない 物語を支えたい。

仕事と家庭の両方から支えたい。そんな、
大切な一生懸命な暮らしに。
実は、仕事と家庭の両方から支えたい。そんな、
大切な一生懸命な暮らしに。
実は、仕事と家庭の両方から支えたい。そんな、
大切な一生懸命な暮らしに。
実は、仕事と家庭の両方から支えたい。そんな、
大切な一生懸命な暮らしに。
実は、仕事と家庭の両方から支えたい。そんな、
大切な一生懸命な暮らしに。
実は、仕事と家庭の両方から支えたい。そんな、
大切な一生懸命な暮らしに。
実は、仕事と家庭の両方から支えたい。そんな、
大切な一生懸命な暮らしに。
実は、仕事と家庭の両方から支えたい。そんな、
大切な一生懸命な暮らしに。
実は、仕事と家庭の両方から支えたい。そんな、
大切な一生懸命な暮らしに。

その安心で、企業とともに未来をつくる。



大同生命保険株式会社

山崎文社松江営業所/島根県松江市伊勢宮町819番地1号 TEL 0852-21-2421

QRコードをスマートフォンで読み取る



公益社団法人松江法学会会報かけがえし【第125号】令和7年8月発行

発行／公益社団法人松江法学会 〒690-0886 島根県松江市中本町85番地4 島根県商工会館5F TEL0852-27-6404 FAX0852-25-1036

編集：審判員設計工房 デザイン：MC SQUARE 印刷：製本：筑波印刷

※掲載の文章、写真などは新聞転載・引用することを禁じます。また、掲載の氏名、写真は虚構を伴って掲載しています。